

THE BIG CHEESE 大

ビッグ・チーズ

作 James Ernest, Jon Wilkie / 画 Carol Monahan

あそびかた

部下を使って仕事を競り落としましょう。取ってきた仕事は完了すれば点になります。大きい仕事ほど大きい点になりますが、完了までの時間も長くなります。最初に40点取った人の勝ちです。

* 3～6人であそべます。1ゲーム20分くらいで終わります *

* このカードの背面に、缶に入っている物の一覧が書いてあります *

◆準備

2

トラックカードを、「0」から「40」まで41マスがまっすぐ並ぶように、9枚すべてつなげて並べます。これが「得点トラック」です。



36枚の仕事カードを全て伏せてよく切り、山札としてテーブルのまんなかにならべて置きます。

プレイヤーはそれぞれ自分の色を決め、その色の部下ネズミを11匹取って手元に置きます。そのうち1匹を得点マーカーとして得点トラック上「0」のマスに置きます（なので、手元には部下ネズミを10匹持ってゲームスタートということになります）。

じゃんけんか何かで最初の親を決めてください。

◆ゲームの流れ

親が山からカードを1枚めくります。これが今回の仕事です。
この仕事に部下ネズミを何匹出せるか、競りを行います。

競り値をつける順番は、親から始まり時計回りに巡ってきます。
順番がきたら、手元にいる部下ネズミのうち何匹この仕事に回すか、
声で宣言します。この匹数が「競り値」です。「0匹」は無し、手元に
いるより大きい数の宣言も無しです。他の人がもう競り値をつけて
いるなら、それより大きい数を言わないといけません。競り値を
つけられない(つけたくない)なら「パス」と言います。

競りが終わるまで順番は何度でも来ますが、パスした人の順番は飛
ばされます。1人以外全員がパスしたら競りは終わり、最後に残った
1人がこの仕事カードをゲットして手元に置きます。そして宣言の数
だけ手元から部下ネズミを取り、その仕事カードの上に載せます。



※部下ネズミが載った仕事を「途中の仕事」と呼びます。

仕事カードの上に載っている部下ネズミは競りに使えません。
途中の仕事に部下がかかりまわりになり、手の空いた部下の数は減ってしまうわけです。

誰かが仕事を競り落としたり、いま競られた「以外」全ての途中の仕事から部下ネズミを1匹ずつ取り、持ち主の手元に帰します。今回競り落とした人だけでなく、誰が抱えている途中の仕事からも、部下が1匹ずつ帰ってきます。途中の仕事をして1人で複数抱えているなら、その全てから部下が1匹ずつ帰ってきます。ただし、今回競り落としたばかりの仕事からだけは、部下が帰ってきません。

手元にある途中の仕事から部下が全員帰ってきたら、その仕事は完了です。完了した仕事に書かれている数に等しい面数のサイコロを、ただちに1回振って下さい。

- ※ 例えば「12」の仕事なら12面体のサイコロを振ります。
- ※ 「2」の仕事については、20面体のサイコロを振ります。
目が1～10なら[1]、11～20なら[2]と読み替えます。
- ※ 数字が書かれていない仕事カードについては後で説明します。

振って出た目がそのまま収益、つまり得点です。出た目の得点の分だけ、得点トラック上にある自分の得点マーカーを進めます。得点の処理が終わった仕事カードは捨て札にします。捨て札はテーブルの脇に積んでおきます。

なお、いっぺんに複数の仕事が完了したなら、その全てについて、この得点処理を行います。

そして今回の仕事を競り落とした人が新たな親になり、山から1枚めくります。新たな競りが始まります。以下これのくり返しです。

山札が無くなったら、捨て札を切り直して新しい山札をつくり
ます。

誰かの得点が40点に届いたらゲームはおしまい、その人の勝ちです。
2人以上が同時に40点以上になった場合は、得点が大きい方の勝ち
です(得点トラックは40点までしかありませんが、気にしないでく
ださい)。それも同じなら勝利を分け合います。

◆特別な仕事について

数字が書かれていない仕事が2つあります。「ビッグ・チーズ」と、
「却下」です。これらの仕事は完了したら、そのカードの能力を1回
だけ使えるようになります(得点が入るわけではないのです)。
完了した特別な仕事カードは手元に置いておき、使いたい時に「使
います」と言ってください。使えるタイミングはこれから説明します。

【特別な仕事 そのいち】

◇却下(VETO)

「却下(VETO)」は、いま競りにかけられている気に食わない仕事をなかったことにするためのものです。競りで自分に順番が回ってきた時に、競り値をつける代わりに使います。パスしているときは順番が回ってこないの使えません。これを使ったら、いま使った却下カード1枚と、いま競りにかけられていた今回の仕事カードが、ともに捨て札になります。ただちに山札からもう1枚カードをめくり、競りを親からやり直します。

※仕事カードを捨てた後、部下ネズミを戻す処理は入りません。

ただちに新しい仕事カードをめくります。

【特別な仕事 そのに】

◇ビッグ・チーズ(THE BIG CHEESE)

自分の仕事が完了し、サイコロを振った直後に使えます(他の人の仕事に対しては使えません)。使うことにしたら、この使ったビッグ・チーズのカードを捨て札にしてから、サイコロを振り直します。振り直した結果、目が良くなろうと悪くなろうと、新しい方の目が採用されます。ビッグ・チーズの仕事と普通の数字の仕事が同時に完了した場合、いま完了したビッグ・チーズを、いま完了した数字の仕事のサイコロ振り直し用に使って構いません。

ルールはこれでおしまいです。お楽しみください!

* 奥付その他についてはこのカードの背面をご覧ください *

缶に入っているもの

◆部下ネズミ：6色各11個

◆サイコロ：20面、12面、10面、8面、6面、4面体が各1個

(4面サイコロの数字の見かたはルールカード2の背面に描いてあります)

◆カード一式

◇仕事カード：36枚

・2, 4, 6, 8, 10, 12, 20のカード(普通の仕事)各4枚

・「ビッグ・チーズ」カード4枚

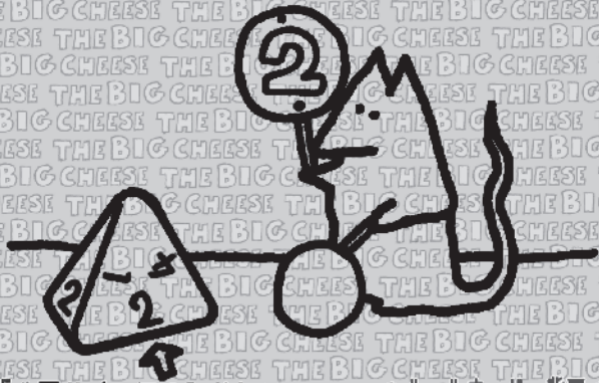
・「却下(VETO)」カード4枚

◇トラックカード：9枚

(「0」1枚、「40」1枚、途中のカード7枚)

◇ルールカード(今ご覧のこれです)：8枚

ルールカード 背面



「4面サイコロのみかた」

ルールカード 背面

Copyright(C) 1998, 2013 Cheapass Games.

First published by James Ernest, Seattle, Washington USA,
1998. [このゲームは元々は1998年、James Ernestによって米国
ワシントン州シアトルにて出版されたものです]

Thanks to:

チーズ写真: Sitomon

穴あきチーズ画像: Patrick Hoesly [CC-BY]

しねまやぶしよんフォント: chlphead

A Fat Child Font: Nicola Ivec

Bubblii Font: Camile

製作・販売: 合同会社ニューゲームズオーダー
郵便番号190-0023 東京都立川市柴崎町3-10-6
イチカワビル2F



ルールカード 背面